

株式会社TOKAIホールディングス

平成23年3月期 決算短信付属資料

(株式会社TOKAI・株式会社ビック東海)

平成23年5月9日
(証券コード:3167)

うれしいをつなぐ。ひろげる。



平成23年3月期 TOKAI(連結)実績

1-1

P/L



(百万円)

	H22/3		H23/3		H22/3-H23/3		前回 予想
	実績	利益率 (%)	実績	利益率 (%)	増減	増減率 (%)	
売上高	159,228	—	174,901	—	15,673	9.8	177,700
営業利益	10,029	6.3	10,755	6.1	725	7.2	9,470
経常利益	10,822	6.8	9,489	5.4	△1,333	△12.3	7,610
当期純利益	3,080	1.9	2,152	1.2	△928	△30.1	1,880

Point

(注) 百万円未満切捨て

- 売上高は、H21年3月期以来の増収・過去最高更新
- 営業利益は、過去最高だった前期を上回り7億円増益(LPガス仕入コスト増加(CP:576\$⇒756\$)の影響12億円を除くと実質19億円の増益)
- 経常利益は、LPガス仕入コストの増加12億円と、前期に含まれていた先物運用益21億円を除くと、実質20億円の増益
- H22年5月に公表した予想に対し、売上高はほぼ予想通り、利益面では予想を上回る結果

1-2

平成23年3月期 TOKAI(連結)実績

セグメント別売上高



TOKAI GROUP (百万円)

(前期のセグメント区分を当期実績に合わせた場合)

	H22/3		H23/3		H22/3-H23/3		前回予想
	実績	構成比 (%)	実績	構成比 (%)	増減	増減率 (%)	
ガス・石油	89,000	55.9	95,697	54.7	6,696	7.5	94,500
情報・通信	34,672	21.8	34,725	19.9	52	0.2	35,800
CATV	15,653	9.8	22,647	12.9	6,994	44.7	22,400
建築・不動産	14,399	9.0	14,907	8.5	507	3.5	17,200
その他	5,502	3.5	6,923	4.0	1,421	25.8	7,800
合計	159,228	100.0	174,901	100.0	15,673	9.8	177,700

Point

(注) 百万円未満切捨て

- ▶ ガス・石油は、LPガス事業における特約店向け・工業用の販売数量増加等により43億円増収、アクア事業も顧客件数増加により7億円増収
- ▶ 情報・通信は、ソフトウェア開発の受注が減少したものの、FTTH顧客の獲得が順調に進捗し、前期並
- ▶ CATVは、FTTHサービスの上伸に加え、前期に子会社化したCATV2社の影響が57億円増加
- ▶ 建築・不動産は葵タワーの不動産賃貸収入が8億円追加
- ▶ その他は、葵タワーにおける婚礼事業(グランディエール ブuketーカイ)の売上高が22億円追加

2

1-3

平成23年3月期 TOKAI(連結)実績

セグメント別営業利益



TOKAI GROUP (百万円)

(前期のセグメント区分を当期実績に合わせた場合)

	H22/3		H23/3		H22/3-H23/3		前回予想
	実績	構成比 (%)	実績	構成比 (%)	増減	増減率 (%)	
ガス・石油	7,111	70.9	6,154	57.2	△956	△13.5	4,960
情報・通信	3,586	35.8	4,310	40.1	723	20.2	3,940
CATV	1,869	18.6	2,592	24.1	723	38.7	2,670
建築・不動産	161	1.6	856	8.0	694	429.4	870
その他	△602	△6.0	△274	△2.6	328	-	△100
全社・消去	△2,097	△20.9	△2,884	△26.8	△787	-	△2,870
合計	10,029	100.0	10,755	100.0	725	7.2	9,470

Point

(注) 百万円未満切捨て

- ▶ ガス・石油は、LPガス仕入コスト増加により△12億円、家庭用の単位消費量減少により△5億円。一方で、アクア事業が5億円改善。
- ▶ 情報・通信は、モバイル事業が3億円改善、SISが原価低減により1億円増益
- ▶ CATVは、FTTHサービスの上伸に加え、前期に子会社化したCATV2社の影響が6億円増加
- ▶ 建築・不動産は、葵タワーの不動産賃貸事業の営業利益3億円追加
- ▶ その他は、葵タワーにおける婚礼事業(グランディエール ブuketーカイ)が2億円改善

3

1-4

平成23年3月期 TOKAI(連結)実績

顧客件数の推移



TOKAI GROUP (千件)

		S55/3 ^{※1}	H21/3	H22/3	H23/3	H22/3-H23/3	
		実績	実績	実績	実績	増減	
ガス	LPガス	64	633	627	622	△5	
	都市ガス	29	52	52	52	0	
	計	93	685	679	674	△5	
セキュリティ		—	23	22	21	△1	
アクア		—	39	57	71	14	
情報通信	ブロードバンド	ADSL	—	273	224	185	△39
		FTTH	—	267	380	488	108
		計	—	539	604	673	69
	ダイヤルアップ	—	10	10	11	1	
	CATV	放送	—	335	521 ^{※2}	562 ^{※3}	41
		通信	—	98	164 ^{※2}	178 ^{※3}	14
		計	—	433	685	740	55
	モバイル	—	115	145	171	25	
	計	—	1,094	1,431	1,577	145	
	合計		93	1,842	2,190	2,343	153

※1 S54年11月に名古屋証券取引所第2部に株式上市

※2 H21年12月CATV2社(エルシーブイ㈱、榑倉敷ケーブルテレビ)の子会社化により放送179千件、通信45千件が加わった

※3 H22年11月(株)ドリームウェーブ静岡の子会社化により放送44千件、通信7千件が加わった

(注)千件未満四捨五入 情報通信顧客計は、FTTH(ISP)とCATV通信(キャリア)の重複を除く

4

2-1

平成23年3月期 ビック東海(連結)実績

P/L



TOKAI GROUP (百万円)

	H22/3		H23/3		H22/3-H23/3		前回予想
	実績	利益率(%)	実績	利益率(%)	増減	増減率(%)	
売上高	42,758	—	49,497	—	6,739	15.8	50,000
営業利益	5,540	13.0	6,388	12.9	847	15.3	6,000
経常利益	5,235	12.2	5,943	12.0	708	13.5	5,500
当期純利益	2,815	6.6	2,974	6.0	159	5.6	3,000

Point

(注) 百万円未満切捨て

- 売上高は2桁の増加率・H17年10月の合併による連結開始から6期連続過去最高を更新
- 営業利益は2桁の増加率・3期連続過去最高を更新
- 経常利益は2桁の増加率・H17年10月の合併による連結開始から6期連続過去最高を更新
- 当期純利益は3期連続増益
- H22年5月に公表した予想をほぼ達成

5

2-2

平成23年3月期 ビック東海(連結)実績

セグメント別売上高



TOKAI GROUP

(百万円)

	H22/3		H23/3		H22/3-H23/3		前回 予想
	実績	構成比 (%)	実績	構成比 (%)	増減	増減率 (%)	
CATV	16,374	38.3	23,778	48.0	7,404	45.2	23,500
CS	14,892	34.8	15,257	30.8	366	2.5	14,700
SIS	11,465	26.8	10,436	21.1	△1,030	△9.0	12,200
その他	26	0.1	25	0.1	△1	△3.8	—
合計	42,758	100.0	49,497	100.0	6,739	15.8	50,000

Point

(注) 百万円未満切捨て

- CATVは、FTTHサービスの上伸に加え、前期に子会社化したCATV2社の影響等により、大幅な増収
- CS(コミュニケーションサービス)は、FTTH顧客の獲得が順調に進捗し、増収
- SIS(システムインノベーションサービス)は、ソフトウェア開発の受注減少の影響等により、減収

6

2-3

平成23年3月期 ビック東海(連結)実績

セグメント別営業利益



TOKAI GROUP

(百万円)

	H22/3		H23/3		H22/3-H23/3		前回 予想
	実績	構成比 (%)	実績	構成比 (%)	増減	増減率 (%)	
CATV	2,062	37.2	3,048	47.7	986	47.8	3,100
CS	3,570	64.4	3,690	57.8	120	3.4	3,100
SIS	966	17.5	1,124	17.6	158	16.3	1,300
その他	21	0.4	20	0.3	△1	△4.1	—
消去・全社	△1,080	△19.5	△1,496	△23.4	△416	—	△1,500
合計	5,540	100.0	6,388	100.0	847	15.3	6,000

Point

(注) 百万円未満切捨て

- CATVは、FTTHサービスの上伸に加え、前期に子会社化したCATV2社の影響等により、増益
- CSは、FTTH顧客の獲得が順調に進捗し、増益
- SISは、ソフトウェア開発の受注が減少したものの、原価削減に取り組み、増益

7

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

本資料に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

株式会社TOKAIホールディングス 広報・IR室
〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目6番地の8
TEL:(054)275-0007
FAX:(054)275-1110
<http://tokaiholdings.co.jp>
e-mail: hd-info@tokaigroup.co.jp

うれしいをつなぐ。ひろげる。

